

IELTS™

英検

公益財団法人

日本英語検定協会

www.eiken.or.jp/ielts



Information for Candidates

アイエルツ 日本版受験者向け情報



The test that opens doors around the world

世界への扉を開くテスト
140カ国10,000以上の機関が認定
世界で年間350万人が受験

IELTS (International English Language Testing System、アイエルツ)は、英語の環境で授業についていく、または仕事や生活をしていく英語力がどの程度あるのかを測るために考案されたテストで、世界各国の10,000を超える教育機関、企業、国際機関、政府機関などで採用されています。

IELTS認定機関:
<https://takeielts.britishcouncil.org/choose-ielts/who-accepts-ielts>

Who accepts IELTS 検索

利便性

アイエルツは、140カ国以上において、ひと月に最大4回実施されています。通常、筆記テストとスピーキングテストは同日に行われますが、東京・大阪会場に関しては、2日間に分けて実施される日程もあります。

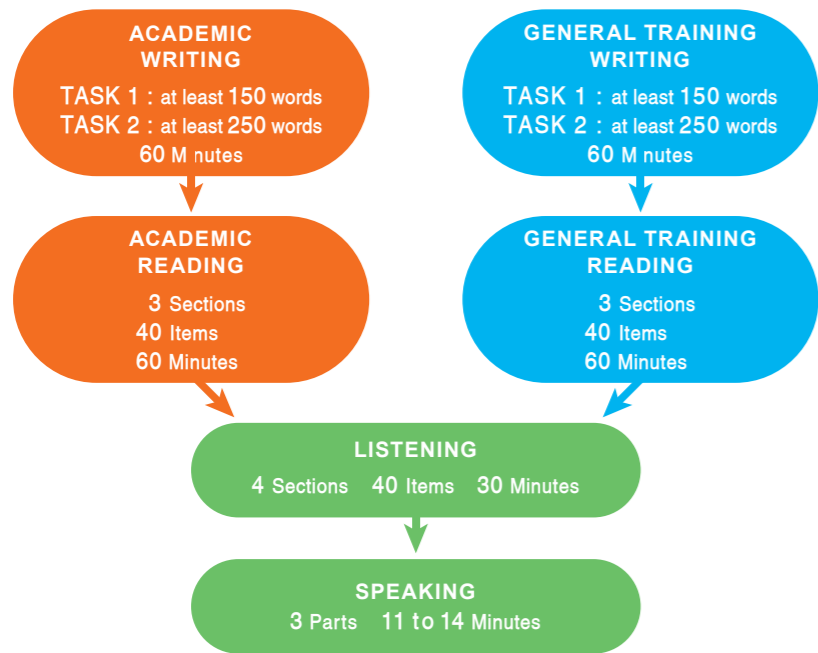
グローバル

アイエルツのテスト問題は、国際性に重点を置き作成されています。たとえばリスニングでは、さまざまなネイティブスピーカーのアクセント(アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、イギリスなど)が使用されています。また、全てのパートにおいて、各国の標準英語による解答が認められています。イギリス式およびアメリカ式のつづりの双方がある単語の場合、どちらのつづりも正解となります。

信頼性

アイエルツは言語評価における世界でも有数の専門家によって作成されており、徹底的な研究、検証、開発プログラムによって高い信頼性を実現しています。

試験形式 アイエルツには **アカデミック・モジュール** と **ジェネラル・トレーニング・モジュール** の2つのタイプがあります。



Academic Module
 アカデミック・モジュール
 大学や大学院への留学や就職を希望している受験者向けのテスト形式です。

General Training Module
 ジェネラル・トレーニング・モジュール
 オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、英国への移住または研修を希望している人向けのテスト形式です。

どちらのモジュールを受験すべきか分からない場合は、出願先に直接お問い合わせください。どちらのモジュールでも、ライティング、リーディング、リスニング、スピーキングという4つの技能がテストされます。このうちリスニングとスピーキングは両モジュール共通ですが、ライティングとリーディングの問題はモジュールによって異なります。

試験結果

バンドスコア

アイエルツはあらゆるレベルの英語能力を評価できるように開発されています。試験結果は1.0から9.0までの0.5刻みのバンドスコアで示されます。合格・不合格はありません。採点方法やスコアの内容についての詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://takeielts.britishcouncil.org>

1 Non-user
 非ユーザー

いくつかの単語を羅列して用いることしかできず、基本的に英語を使用する能力を有していない。

2 Intermittent user
 一時的なユーザー

確実なコミュニケーションを行うことは不可能。慣れた状況下で、その場の必要性に対処するため、極めて基本的な情報を単語の羅列や短い定型句を用いて伝えることしかできない。英語による会話、および文章を理解するのに非常に苦労する。

3 Extremely limited user
 非常に限定的なユーザー

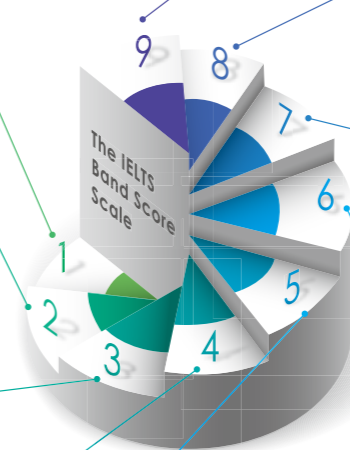
非常に慣れた状況において、一般的な意味のみを伝え、理解することができる。コミュニケーションが頻繁に途絶える。

4 Limited user
 限定的ユーザー

慣れた状況においてのみ、基本的な能力を発揮できる。理解力、表現力の問題が頻繁にみられる。複雑な言語は使用できない。

5 Modest user
 中程度のユーザー

部分的に英語を駆使する能力を有しており、大概の状況において全体的な意味をつかむことができる。ただし、多くの間違いをおかすことも予想される。自身の分野においては、基本的なコミュニケーションを行うことができる。



【サンプルテスト】

受験前に実際のテスト形式に慣れておくことが大切です。サンプルテストは下記URLにてご参照ください。

<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test>

IELTS sample test 検索

9 Expert user
 エキスパートユーザー

十分に英語を駆使する能力を有している。適切、正確かつ流暢で、完全な理解力もある。

8 Very good user
 非常に優秀なユーザー

時折、非体系的な不正確さや不適切さがみられるものの、十分に英語を駆使する能力を有している。慣れない状況においては、誤解が生ずることもありえる。込み入った議論に、うまく対応できる。

7 Good user
 優秀なユーザー

時折、不正確さや不適切さがみられ、また状況によっては誤解が生ずる可能性もあるが、英語を駆使する能力を有している。複雑な言語も概して上手く扱っており、詳細な論理を理解している。

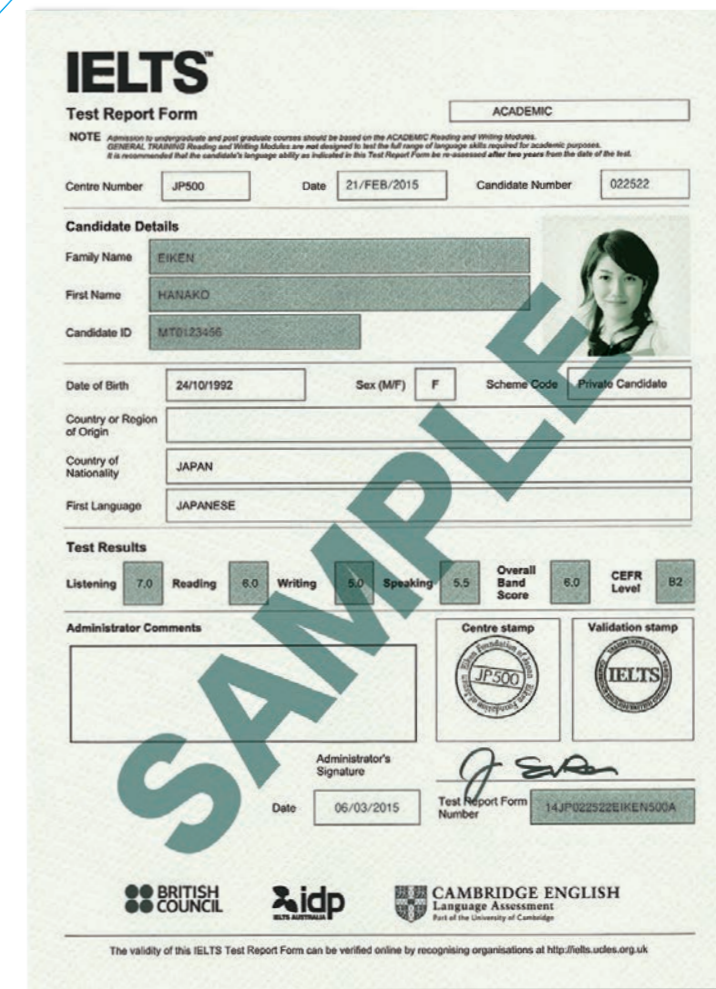
6 Competent user
 有能なユーザー

不正確さ、不適切さ、および誤解がいくらか見られるものの、概して効果的に英語を駆使する能力を有している。特に、慣れた状況においては、かなり複雑な言語を使いこなすことができる。

テスト結果

有効期限：筆記テスト当日を含め、2年以内

受験者にはライティング、リーディング、リスニング、スピーキングの各パートのバンドスコアと総合評価としてのオーバーオール・バンドスコアが表示された成績証明書が発行されます。成績証明書は、原則筆記テストの13日後に発行され、その後、各受験者に郵送されます。また、同じく筆記テストの13日より、ウェブサイト(IELTSマイページ)でスコアの閲覧が永続的に可能です。成績証明書は受験者宛には最初の1通のみの発行となりますので、大切に保管してください。なお、成績証明書に記載されている発行日から30日以内であれば、アイエルツの認定機関として登録された教育機関や移民局宛に5通まで無料で追加発行いたします。6通目以降、または30日を過ぎてからの追加発行には発行手数料(税込1通1,100円)がかかります。



Writing ライティング

試験時間

60分

課題

全2問

Task1では約150語、Task2では約250語を書く必要があります。Task2はTask1よりも配点が高くなっています。

採点方法

受験者の解答は、アイエルの試験官によって、4つの評価基準（質問に適切に答えているか、一貫性はあるか、語彙力、文法力）に基づいて採点されます。

測定される英語力

どちらのTaskでも、質問に適切に答えているか、解答は論理的か、幅広く正確な語彙・文法が使用されているかという点において評価されます。

アカデミック・ライティング

Task1では、データを分析・比較し、それを説明する、もしくは物事の過程や手順を説明する力が問われます。

Task2では、ある問題に対してどのような意見を持っているかを説明します。問われるのは、根拠や例を挙げて比較検討しながら、筋道を立てて自分の主張を展開し、説得力をもたせる力です。

ジェネラル・トレーニング・ライティング

Task1では、私的な文書を書く課題が出されます。必要な情報を盛り込み、要求や希望、意見や不満などを表現する力が問われます。

Task2では、必要な情報を記述したり、問題を提示し、その解決策を示す力、自分の主張を述べ、説得力を持たせる力、また意見や根拠、論点を正しく評価し、反論する力が問われます。

試験パート 2つのパートに分かれています。

アカデミック・ライティング

Task1では、グラフや表、図形を分析し、自分の言葉で客観的に説明します。また、物事の過程や手順の説明を問われることもあります。

Task2では、ある主張や問題についてエッセイを書きます。出題されるのは、大学や大学院に進学を予定している受験者もしくは就職を希望している受験者に適した一般的な題材です。

どちらのTaskでも改まった文体で書くことが求められます。

ジェネラル・トレーニング・ライティング

Task1では、与えられた状況に合わせて、情報を求めたり、立場を説明する手紙を書きます。内容は個人的なものである場合もあれば、よりフォーマルな文体を求められる場合もあります。

Task2では、ある見解や議論、問題についてエッセイを書きます。出題されるのは一般的な題材です。アカデミック・ライティングのTask2ほど改まった文体は求められません。

- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- それぞれのTaskの語数指定に注意してください。
- Task 1には約20分、Task 2には約40分の時間をかけましょう。
- 不完全な文章、メモ形式や箇条書きの解答は減点の対象となります。
- つづり（スペル）や文法の間違いも減点対象になりますので注意してください。
- 全て大文字で解答しても採点に影響はありません。
- 問題用紙にメモをとってもかまいませんが、問題用紙に書かれたものは採点の対象になりません。

【 サンプルテスト 】

<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test/free-practice-tests>

【 採点基準 】

<https://takeielts.britishcouncil.org/find-out-about-results/ielts-assessment-criteria>

テストサンプル

BRITISH COUNCIL

WRITING TASK 1

You should spend about 20 minutes on this task.

The graphs below give information about computer ownership as a percentage of the population between 2002 and 2010, and by level of education for the years 2002 and 2010.

Summarise the information by selecting and reporting the main features, and make comparisons where relevant.

Write at least 150 words.

● グラフや表、図形を分析します。主観的に述べるのではなく、客観的に説明することが求められます。

テストサンプル Academic Module TASK2

BRITISH COUNCIL

WRITING TASK 2

You should spend about 40 minutes on this task.

Write about the following topic:

A person's worth nowadays seems to be judged according to social status and material possessions. Old-fashioned values, such as honour, kindness and trust, no longer seem important.

To what extent do you agree or disagree with this opinion?

Give reasons for your answer and include any relevant examples from your own knowledge or experience.

Write at least 250 words.

● 自身の意見を主観的に表現するエッセイ形式の問題です。

Reading リーディング

試験時間

60分（解答を書き写す時間はありません）

問題

全40問

様々なタイプの問題（選択問題、正誤問題、組み合わせ問題、見出し・主題の選択、文章・要約・メモ・表・フローチャート・図表の穴埋め、記述式問題）が出題されます。

採点方法

正答1問につき1点 40点満点で、得点はバンドスコアに換算されます。

測定される英語力

文章の要点や趣旨、詳細を把握する力、言外の意味を読み取る力、筆者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリーディング力が問われます。

【 サンプルテスト 】

<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test/free-practice-tests>

【 採点基準 】

<https://takeielts.britishcouncil.org/find-out-about-results/ielts-assessment-criteria>

- 解答を直接解答用紙に記入するか、問題用紙に書き込んでから試験時間内に解答用紙に書き写してください。解答用紙に解答を書き写すための時間は、試験後に設けられていません。問題用紙に書かれたものは採点の対象外となります。
- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- 解答を変更する場合、消しゴムで消すかわりに、横線で消すことも認められています。
- 空欄補充型の問題について
- 解答に使う単語は、リーディングの文章の中でも使われているものです。文章中の単語を書き換えて解答してはいけません。
- つづり（スペル）や文法の間違いも減点対象になりますので注意してください。
- 全て大文字もしくは小文字で解答しても採点に影響はありません。

試験パート 3つのセクションに分かれています。

文章の長さは全体で2,150語～2,750語です。

アカデミック・リーディング

合計3つの長文が出題されます。文章は書籍、専門誌、雑誌、新聞などからの抜粋で、学術的なトピックに関して一般読者向けに書かれたものです。内容は大学や大学院に進学を予定している受験者もしくは就職を希望している受験者に適したものとなっています。文章は、描写文や事実を述べた文、色々な見解が書かれた文から物事を分析したものなど様々で、図形やグラフ、イラストなどが含まれる場合もあります。専門用語が使用されている場合は、簡単な注釈がつきます。

ジェネラル・トレーニング・リーディング

セクション1では、2～3の短文が出題されます。短文は、同じトピックを扱ったさらに短い6～8つの文（ホテルの広告など）で構成されることもあります。題材は英語圏での日常生活に関連したものです。

セクション2では、仕事に関連した2つの短文（仕事への応募、企業方針、給与や労働条件、職場環境、人材育成と研修など）が出題されます。

セクション3では、一般的なトピックを扱った比較長めで複雑な文章が出題されます。

どのセクションも、文章は実際の掲示や広告、企業ハンドブック、公的文書、本、雑誌、新聞などからの抜粋です。

テストサンプル Academic Module

BRITISH COUNCIL

READING PASSAGE 1

You should spend about 20 minutes on Questions 1–13, which are based on Reading Passage 1 below.

MAKING TIME FOR SCIENCE

Chronobiology might sound a little futuristic – like something from a science-fiction novel, perhaps – but it's actually a field of study that concerns one of the oldest processes in the on this planet has ever known: short-term rhythms of time and their effect on flora and fauna.

This can take many forms. Starlife, for example, is influenced by their patterns. Animals tend to be active or inactive depending on the position of the sun or moon. Numerous creatures, humans included, are largely diurnal – that is, they like to come out during the hours of daylight. Nocturnal animals, such as bats and possums, prefer to forage by night. A third group are known as crepuscular: they thrive in the low light of dawn and dusk and remain inactive at other hours.

When it comes to humans, chronobiologists are interested in what is known as the circadian rhythm. This is the complete cycle our bodies are naturally granted to undergo within the passage of a twenty-four hour day. Aside from sleeping at night and waking during the day, each cycle involves many other factors such as changes in blood pressure and body temperature. Not everyone has an identical circadian rhythm. 'Night people', for example, often describe how they find it very hard to get up during the morning, but become alert and focused by evening. This is a benign variation within circadian rhythms known as a chronotype.

Scientists have limited abilities to create desirable modifications of chronobiological demands. Recent therapeutic developments for humans such as artificial light treatments and melatonin administration can reset our circadian rhythms, for example, but our bodies can tell the difference and health suffers when we breach these natural rhythms for extended periods of time. Plants appear no more malleable in this

BRITISH COUNCIL IDP CAMBRIDGE ENGLISH

IELTS Reading Answer Sheet

Candidate Name: _____ Centre No. _____

Test Module: Academic General Training Test Date: _____

Reading	Reading	Reading	Reading	Reading	Reading	Reading	Reading
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40

Marker 1 Signature: _____ Marker 2 Signature: _____ Reading Total: _____

Listening リスニング

試験時間

約30分（その後、解答転記時間が10分与えられます。）

問題

全40問

様々なタイプの問題（選択問題、組み合わせ問題、計画・地図・図表の分類、用紙・メモ・表・フローチャートの穴埋め、要約・文章完成、記述式問題）が出題されます。

採点方法

正答1問につき1点 40点満点で、得点はバンドスコアに換算されます。

測定される英語力

話の要点や特定の情報を聞き取る能力、話者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリスニング力が問われます。

試験パート 4つのセクションに分かれています。

セクション1は、日常生活における2人の人物による会話（宿泊施設の予約など）です。

セクション2は、日常生活におけるモノローグ（地域の施設に関する描写、食事の手配に関する説明など）です。

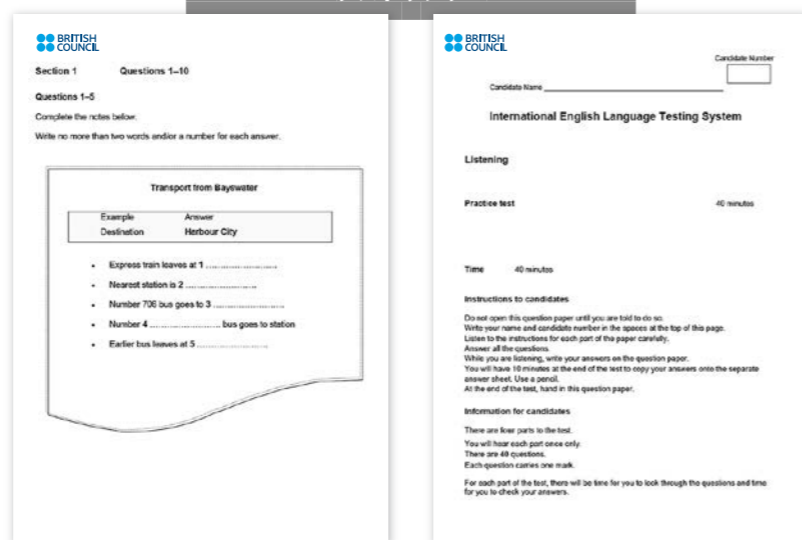
セクション3は、教育の現場における複数（最大4名）の人物間（課題について話し合う大学の指導教官と生徒、研究計画について議論する学生など）の会話です。

セクション4は、学術的なテーマに関するモノローグ（大学の講義など）です。

どのセクションも音声は一度しか聞くことができません。

様々なネイティブスピーカーの声やアクセントが使用されます。

テストサンプル



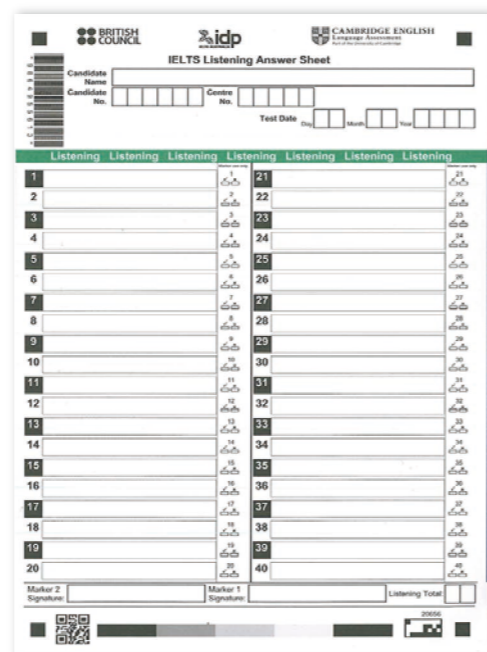
【 サンプルテスト 】

<https://takeielts.britishcouncil.org/prepare-test/free-practice-tests>

【 採点基準 】

<https://takeielts.britishcouncil.org/find-out-about-results/ielts-assessment-criteria>

- リスニングテストの音声は、1度のみ再生されます。
- 音声を聞く前に、問題文を読む時間が与えられます。
- 音声を聞きながら、問題用紙に解答を書き込んでください。問題放送の後に10分間、解答を解答用紙に書き出す時間が与えられます。問題用紙に書かれたものは採点の対象になりませんので、必ず解答用紙に転記してください。
- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- 解答を変更する場合、消しゴムで消すかわりに、横線で消すことも認められています。
- 空欄補充型の問題について
- 語数制限に注意してください。例えば、2語以内"NO MORE THAN TWO WORDS"で答える場合、"leather coat"は正解ですが"coat made of leather"は不正解となります。
- 解答用紙には、抜けている単語のみ記入してください。例えば、"in the _____"という欄に対して"morning"とするのが正解の場合、解答用紙に"in the morning"と記入した際には不正解になります。
- 解答に使う単語は、音声でも使用されているものです。単語を書き換える必要はありません。
- つづり(スペル)や文法の間違いも減点対象になりますので注意してください。
- 全て大文字もしくは小文字で解答しても採点に影響はありません。



Speaking スピーキング

試験時間

11～14分

採点方法

受験者の受け答えは、アイエルの試験官によって、4つの評価基準（流暢さと一貫性、語彙力、文法力、発音）に基づいて採点されます。

課題

試験官との1対1のインタビュー形式で行われ、3つのパートから構成されています。テストの内容は録音されます。

測定される英語力

質問に答えながら、日常の話題や出来事について情報を伝え、意見を述べるコミュニケーション能力、与えられたトピックに関して適切な言葉使いと一貫性を持って、ある程度の長さのスピーチをする能力、説得力のある意見を述べ、物事を分析、議論、推測する力などが問われます。

試験パート

3つのパートに分かれています。

パート 1

自己紹介と日常生活に関する質問 (4～5分)

試験官が自己紹介をした後、受験者の名前を尋ね、パスポートを使って本人確認をします。その後、試験官から家族、仕事、勉強、趣味などの一般的なトピックについて質問されます。



パート 2

スピーチ (3～4分)

試験官からトピックと言及すべきポイントが書かれたカード(Task card)が渡されます。受験者には1分間の準備時間とメモを取るための鉛筆と紙が与えられます。その後、最大2分間のスピーチを行い、スピーチの後には、試験官から同じトピックについて1～2つ質問されます。



パート 3

ディスカッション (4～5分)

試験官からパート2のトピックについて、より掘り下げた質問がされます。受験者はトピックについてより深く自分の考えを述べる事ができます。

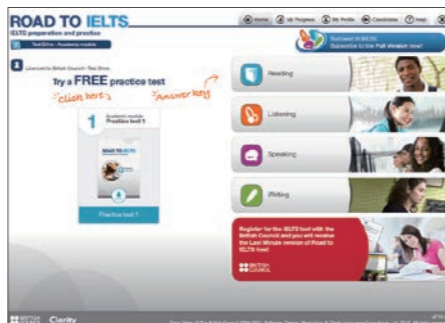


公益財団法人 日本英語検定協会のウェブサイト(<https://www.eiken.or.jp/speakingtest/>)にスピーキングテストのサンプル動画が公開されています。3つのレベル別にご覧いただけます。

Road To IELTS IELTS自主学习用の無料オンライントレーニングサイト

<http://www.roadtoielts.com/>

- ブリティッシュ・カウンシル提供の高品質なコンテンツ
- ご都合にあわせて24時間いつでも利用可能
- 無料お試し10時間、英検IELTS受験お申し込みで30時間利用可能
- Free IELTS Practice Testでレベルを測定
- 4技能それぞれの練習問題、サンプル問題、役立つ IELTS Tipsが満載
- My Profile の Listening and Reading Score Calculatorで正解数からおおよそのスコアバンドを表示(ListeningとReadingのみ)



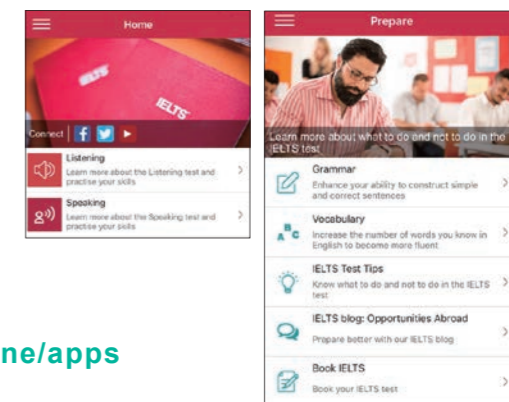
詳しい説明はこちら <https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/prepare/free-practice>

Apps ブリティッシュ・カウンシル提供のお役立ち無料アプリ

- | IELTS Prep Apps | IELTS Word Power |
|---------------------------|-------------------------|
| ●IELTSのリスニングとスピーキングにフォーカス | ●スピーキングとライティングに役立つ単語を習得 |
| ●語彙や文法の強化にも最適 | ●初級から上級まで対応 |

詳しい説明はこちら

<https://www.britishcouncil.jp/english/learn-online/apps>



LearnEnglish ブリティッシュ・カウンシル提供の無料学習コンテンツサイト

<http://learnenglish.britishcouncil.org>

- レベルに応じた様々な英語学習コンテンツの提供
- ご都合にあわせて24時間いつでも利用可能
- IELTS試験対策はもちろん、英語学習全般に対応

ビデオ
Podcast
文法・ボキャブラリーのチュートリアル
ゲームやアプリ

多岐に渡るトピックの英語記事やビデオ
IELTS試験対策、アドバイス
オンラインコミュニティ



詳しい説明はこちら <https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/prepare>

ビデオ スコアアップからテスト準備まで様々なビデオラインナップ

ブリティッシュ・カウンシル提供

IELTS 受験のヒント

- 各技能のスコアアップにつながるアドバイスやヒントをご紹介します

<https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/prepare/test-tips>



IELTS 試験当日の流れ

- 試験当日の流れを分かりやすくご紹介

<https://www.youtube.com/watch?v=nfedEbr3Kqs>

Youtube: TakeIELTS Official チャンネル

- IELTS 受験者向け情報が詰まったオフィシャルチャンネル
- 学習アドバイスや奨学金情報まで幅広い内容

https://www.youtube.com/user/BCIELTS/featured?disable_polymer=1



日本英語検定協会提供

IELTS スピーキングテストのサンプルビデオ

- スピーキングテストの流れをスコア別にご紹介
- スピーキングテストの3パート全てを網羅

<https://www.eiken.or.jp/speakingtest/>



MOOCs: Understanding IELTS

ブリティッシュ・カウンシル提供のIELTS無料オンライン講座

- 2015年の初回開講以来、世界で人気の講座を定期開講
- 年3回実施予定
- IELTSの4技能全てを2時間×6週間でカバー
 - IELTSの4つのパートの特徴
 - テストのコツ
 - テスト結果の評価方法
 - 世界中の学習者とチャットしながら実力アップ
- CEFR:B1(高校生/英検2級程度)のレベル以上の英語力をお持ちの方が対象



開催時期や詳しい説明はこちら <https://www.britishcouncil.jp/english/learn-online/moocs#ielts>

留学ライティング

日本英語検定協会提供の有料e-learning講座

- お勧めします
 - ライティング力を効率的に身につけたい方
 - 表現力を高めたい方
 - IELTSライティングスコアを伸ばしたい方
- 基礎から応用を3ヶ月で順序良く学習
- 全11unit, 1unitにつき1時間目安
- 添削課題はwebで簡単送信
- 熟練のネイティブによる添削
- 受講料 26,000円(税込)

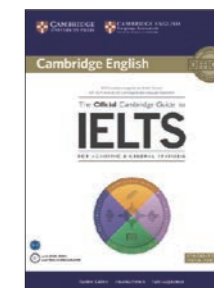
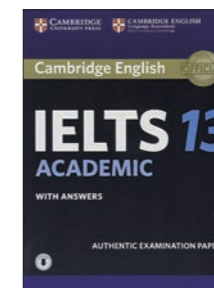
詳しい説明はこちら

https://www.eiken.or.jp/learning/personal/topics/ryugaku_writing/



対策教材本

IELTSのテスト対策用問題集は、日本語、英語の各種対策本が豊富に揃っています。
(右記は一例です。)



©Cambridge University Press



お申し込み方法

お申し込みは下記アイエルのウェブサイトにて受け付けています。

<https://www.eiken.or.jp/ielts>

お申し込み締切

筆記テスト19日前の月曜日12:00(昼)

※木曜日実施の試験の場合、申込締切は筆記テスト19日前の土曜日12:00(昼)です。
※各会場は定員制となっておりますので、締切前に定員に達した場合は、申込受付を終了させていただきます。

受験会場

札幌、仙台、埼玉、東京、横浜、長野(松本・長野)、静岡、金沢、名古屋、京都、大阪、神戸、岡山、広島、福岡などの全国の様々な会場で月最大4回実施しています。

※会場は試験実施日によって異なる場合があります。
※最新の情報は英検IELTSウェブサイトでご確認ください。



受験料

1人1回あたり25,380円(税込) ※2019年4月現在。

お支払い方法

- クレジットカード(JCB・MASTER・NICOS・VISA)
- コンビニ(ローソン・ファミリーマート・ミニストップ・セイコーマート)
- ゆうちょATM

※コンビニ、ゆうちょATM支払いをご希望の方は、申込締切日の5日前までにお申し込みください。

お申し込みの際の注意点

- アカデミック・モジュール、ジェネラル・トレーニング・モジュールのどちらの受験が必要かについては、スコア提出先に事前にご確認ください。
- アイエルの申し込みの際には、試験日まで有効期限内のパスポートが必要です。他の身分証明書(免許証など)ではお申し込みいただけませんのでご注意ください。
- 「受験要領(Notice to Candidates)」に記載されている注意事項、「申込に際しての宣誓事項(Declaration)」および「IELTS受験規約」をよくお読みください。受験者は申し込みによって、アイエルの規約を理解し、遵守する事に同意したものとみなされます。
- IELTS for UKVI(英国ビザ申請用のアイエルツ)及びCDIについてはブリティッシュ・カウンシルに直接お問い合わせください。また、IELTSとIELTS for UKVIどちらの受験が必要かについては、スコア提出先に事前にご確認ください。
※IELTS for UKVI及びCDIについての詳細は11ページをご覧ください。

再受験について

再受験に関する制約はありません。間隔をあげずにいつでも次の試験に申し込むことができます。

試験結果に関するお問い合わせ

試験結果に疑問がある場合、受験したテストセンターへ再採点(Enquiry on Results)を申請することができます。受付期間は筆記テストから39日以内です。どの技能の再採点を希望するかは、ご自身で指定することが可能です。このサービスは有料(税込1回9,000円)ですが、再採点でスコアに変動があった場合に限り返金いたします。採点結果の結果が出るまでには、2~4週程度かかります。

特別措置について

アイエルツでは学習障がい、聴覚障がい、視覚障がいなどを持つ方への特別措置が用意されています。点字受験などの試験問題を必要とする場合は、特別な準備が必要ですので、希望受験日の4カ月前までに管轄のテストセンターにご連絡ください。試験時間の延長など事務手続きのみで対応できる場合は、筆記テストの8週間前までに管轄のテストセンターにご連絡ください。

※上記は変更の可能性があります。最新情報は<https://www.eiken.or.jp/ielts/>にてご確認ください。

IELTS for UKVI

英国留学を目指す方へ
IELTS for UKVI

IELTS for UKVI(IELTS for UK Visas and Immigration)は2015年4月に導入された英国留学や移住申請等でビザ申請を行う方を対象とした試験で、英国外で受験できる唯一のSELT(Secure English Language Test)として英国政府の規定のもと厳格に試験が運営されています。英国の教育機関や移民局からIELTS for UKVIが指定された場合に限り受験が必要です。通常のIELTSで問題ない場合は、IELTS for UKVIを受験する必要はありません。

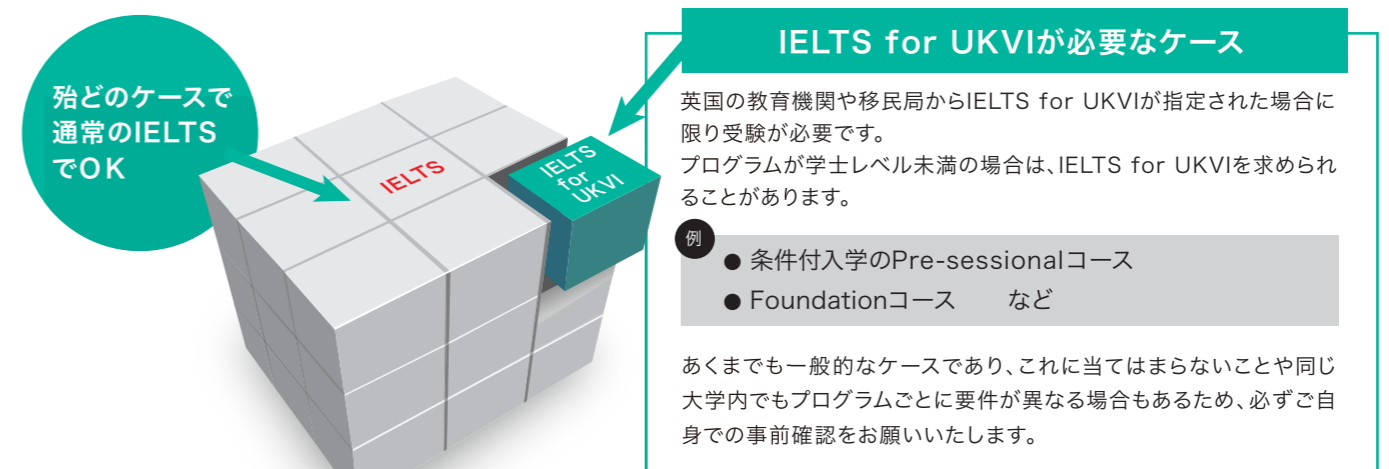
テスト名	IELTS	IELTS for UKVI (IELTS for UK Visas and Immigration)
対象	教育機関や移民局からUKVIの受験が指定されない場合	教育機関や移民局からUKVIの受験が指定される場合
	※ 提出先がどちらを求めているか、ご自身で必ずご確認ください	
試験内容	テスト内容・形式・難易度・採点基準などは同じ	
会場	全国16都市	全国2都市(東京・大阪)
受験料	Academic/General Training: 25,380円(税込)	Academic/General Training: 30,600円(税込) Life Skills A1/B1: 23,000円(税込)
セキュリティ	パスポートでの本人確認、写真撮影、指紋採取	パスポートでの本人確認、写真撮影、指紋採取、試験会場のビデオ録画
試験実施(お問い合わせ先)	日本英語検定協会 support-kokusai@eiken.or.jp 03-3266-8486	ブリティッシュ・カウンシル ielts.ukvi@britishcouncil.or.jp

IELTS for UKVIに関するウェブサイト



<https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts-uk-visa-immigration>

一般的な区分のイメージ(実際には提出先へ必ずご確認ください)



IELTS (CDI)



2019年3月27日より、コンピューターで受験するIELTS(CDI: Computer-delivered IELTS)が始まりました。試験内容、採点基準、試験時間は、紙と鉛筆で受験するIELTSと全く同じです。
※受験料、会場、日程等の詳細は、以下よりご確認ください。

IELTS(CDI)に関するウェブサイト



<https://www.britishcouncil.jp/exam/ielts/which-test/computer-delivered-ielts>

IELTS™

お問い合わせ先

IELTS公式 東京テストセンター(JP500)

試験会場：札幌・仙台・埼玉・東京・横浜・金沢・長野・松本・静岡

公益財団法人 日本英語検定協会

〒162-8055 東京都新宿区横寺町55

Email : jp500ielts@eiken.or.jp

TEL : 03-3266-6852 FAX : 03-3266-6145

IELTS公式 大阪テストセンター(JP512)

試験会場：名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡

公益財団法人 日本英語検定協会

〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地1-3-16 京富ビル4F

Email : jp512ielts@eiken.or.jp

TEL : 06-6455-6286 FAX : 06-6455-6287